

日、大地震が起こったら!

地震。皆さんの「自分自身を守る」準備は万全ですか。
研究推進本部は、今後10年間で30%、30年間で70%という高い確率で、マグニチュード7クラスの南
今年、中国四川省や岩手・宮城内陸地震など国内外で大地震が頻発し、大きな被害をもたらしました。
難しく、大地震ともなればどこまで被害が及ぶか分かりません。しかし、被害を極力減らす“減災”に向けて
た場合を想定して、今できること、やっておくべきことをしっかり確認し、日頃から万一来に備えておきましょう。

危機管理担当 ☎334-1507

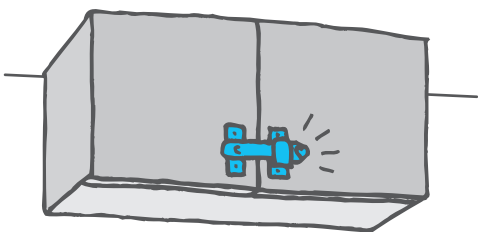
身近な備えから

今すぐできることを
紹介します



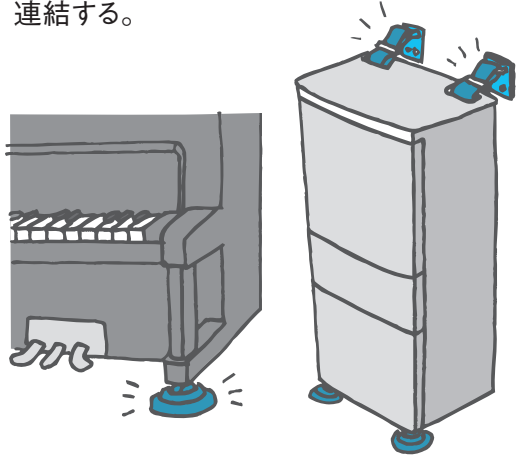
扉や引き出しの開放防止

留め具やラッチ(扉が開かないようにする
掛けがね)を取り付ける。



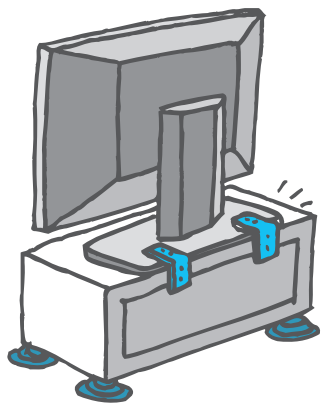
冷蔵庫・ピアノの転倒防止

キャスターのロックは確実に掛け、耐震
マットなどを敷くか、ベルトなどで背面の壁と
連結する。



薄型テレビの転倒防止

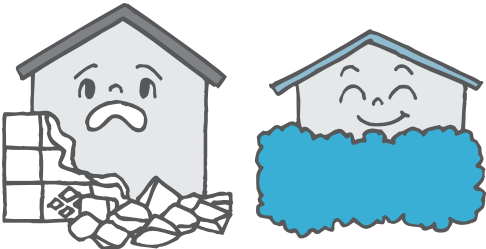
テレビ台に固定し、その台も可能な限り
床や壁に固定する。



ブロック塀の倒壊防止

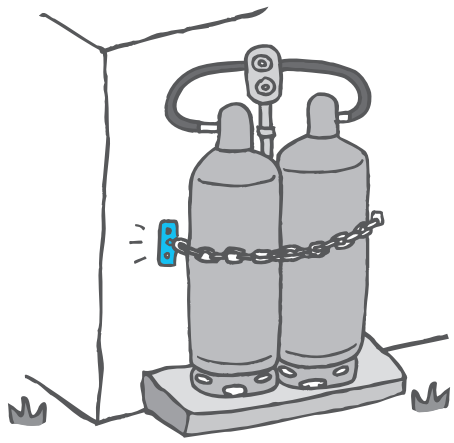
ブロック塀の倒壊は、避難や消火活動の妨
げになるため、老朽化やひびなどを点検する。

ブロック塀から生け垣に変更する場合
は、生垣設置助成制度が利用できます
ので、市川市緑の基金(☎318-5760)
へお問い合わせください。



プロパンガスボンベなどの補強

ガスボンベや石油タンクは、倒れないよう
に補強する。



備蓄品

食品(カンパン、缶詰、インスタント食品な
ど)、水(1人1日3ℓが必要)、救急薬品、貴
重品(現金、印鑑、保険証など)の他、靴、タ
オル、非常用トイレなども備えておく。



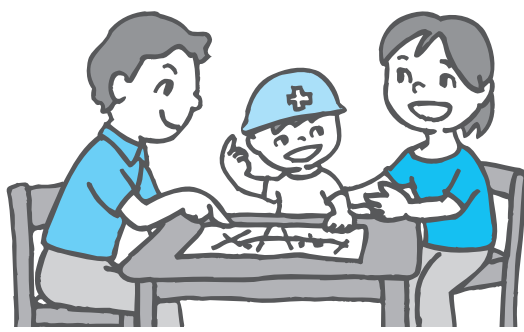
防災訓練への参加

災害時は地域ぐるみの支え合いが重要。
地域の防災訓練に参加し、隣近所の方々と
交流を深める。



家族で防災会議

避難場所や連絡方法(災害用伝言ダイ
ヤル171など)の再確認をする。



耐震診断・改修助成制度について

大地震の犠牲となった多くの方々は、家
屋の倒壊によるものでした。それを未然に
防ぐため、市では、耐震診断・改修助成制
度や木造住宅の耐震診断・補
強方法について、定期的に無
料で相談会を開催しています。
どうぞご利用ください。

問い合わせ
☎334-1434
建築指導課



I-linkタウンいちかわに
高齢者の住まいが誕生!

9月開設
予定

ライフ&シニアハウス
市川

お元気な方も、
介護が必要な方も。
介護付有料老人ホーム

4階~9階
入居者
募集中



見学受付中
入居相談室

完成パース図(土地・建物:賃借)
地域コミュニティを創造する
株式会社生活科学運営

0120-580-731

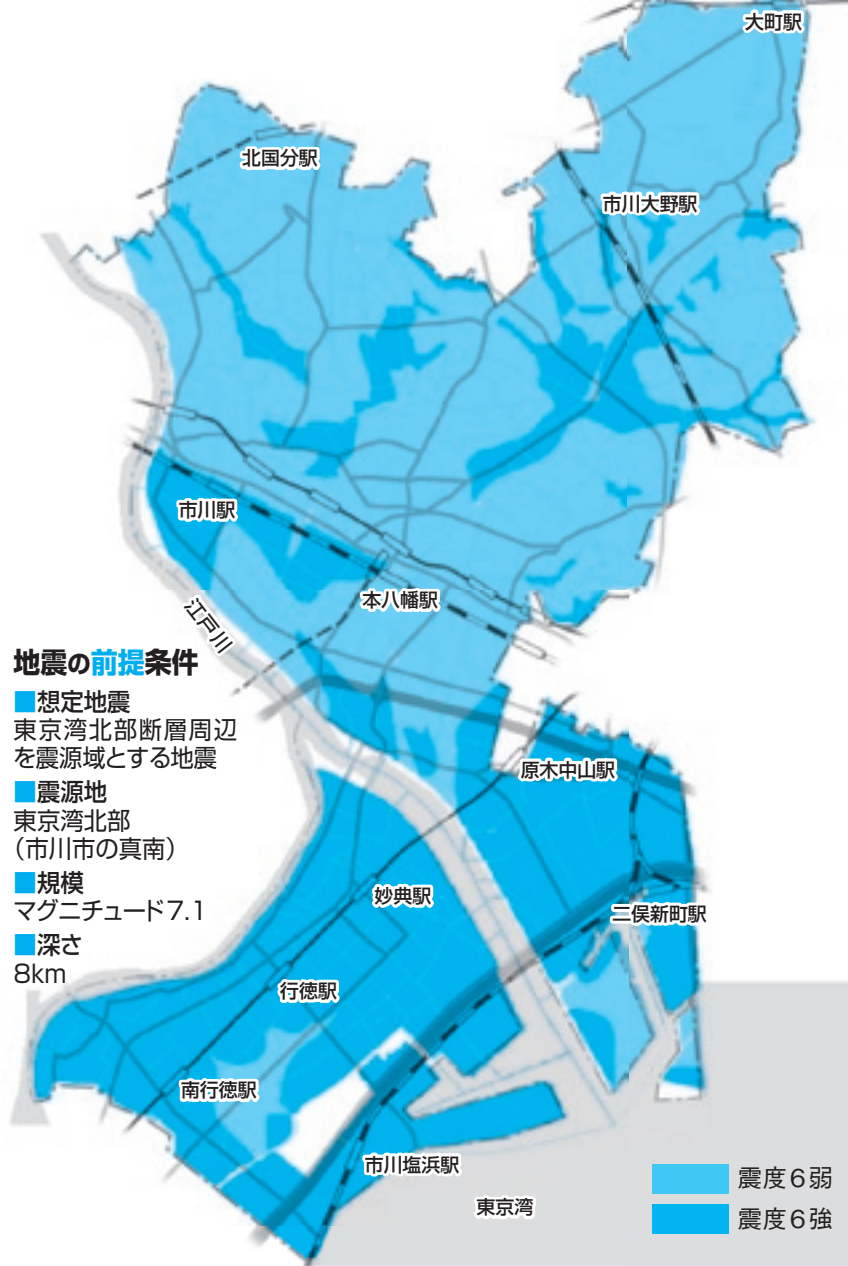
http://www.seikatsu-kagaku.co.jp/

広告



市では、コンピュータを使い、独自に地震被害を想定しています。下図は、現在、その発生が最も懸念されている東京湾北部地震タイプの震度分布図です。全域で震度6以上、南部のほぼ全域と北部の一部(比較的、地盤が軟らかい所)では、震度6強の揺れが予想されます。そこで、震度6弱・6強とはどのような揺れなのかを知っていただくために、屋内外での状況などを下表にまとめました。

市内の震度分布図



- 地震の前提条件**
- 想定地震
東京湾北部断層周辺を震源域とする地震
 - 震源地
東京湾北部(市川市の真南)
 - 規模
マグニチュード7.1
 - 深さ
8km

震度6弱・6強の揺れ

震度	人間	屋内の状況	屋外の状況	木造建物	鉄筋 コンクリート造建物
6弱	立っていることが困難になる。	固定していない重い家具の多くが移動、転倒する。開かなくなるドアが多い。	かなりの建物で、壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。	耐震性の低い住宅では、倒壊するものがある。耐震性の高い住宅でも、壁や柱が破損するものがある。	耐震性の低い建物では、壁や柱が破壊するものがある。耐震性の高い建物でも、壁、梁、柱などに大きな亀裂が生じるものがある。
6強	立っていることができず、はわないと動くことができない。	固定していない重い家具のほとんどが移動、転倒する。戸が外れて飛ぶことがある。	多くの建物で、壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。補強されていないブロック塀のほとんどが崩れる。	耐震性の低い住宅では、倒壊するものが多い。耐震性の高い住宅でも、壁や柱がかなり破損するものがある。	耐震性の低い建物では、倒壊するものがある。耐震性の高い建物でも、壁、柱が破壊するものがある。

気象庁ホームページ「震度階級関連解説表」より抜粋
<http://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/shindo/kaisetsu.html>

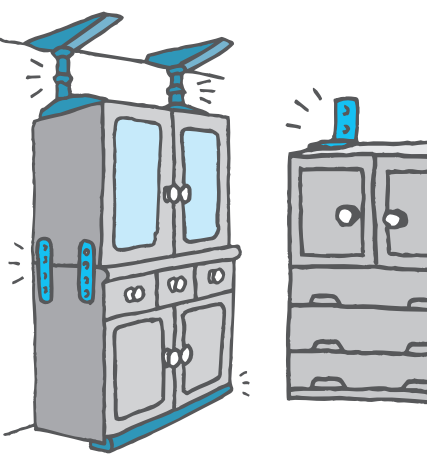
減災 特集 明日

いつ、どこで起こるか分からない大地震。平成16年、文部科学省の地震調査院、関東直下型地震が発生すると発表。地震の発生を正確に予測することはできません。地震が起こった

まずは

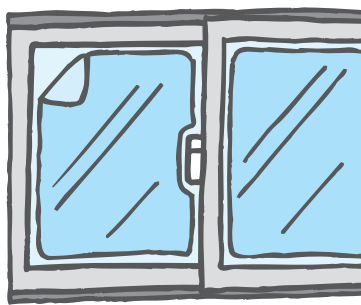
家具の転倒防止

L字金具、ポール式やストッパー式器具で固定する。



ガラスの飛散防止

ガラスの窓や扉には、飛散防止フィルムを貼る。



ペット対策

水やペットフード、リード、排泄物処理用品を用意し、名札には飼い主の名前と住所、電話番号を記入しておく。

